

憲法しんぶん速報版

第 57 号

2003 年 10 月 21 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

憲法改悪許さない草の根の世論めざし

署名、ポスターの積極的活用を

中央憲法会議は 10 月 17 日、担当常任幹事会をひらき、憲法改悪問題が総選挙の重大な争点になっていることを討議し、先の拡大常任幹事会の論議や、この間の「5・3 憲法集会実行委員会」で合意されてきた内容の具体化を急ぐこととしました。署名用紙は完成し、ポスターも間もなく完成します。

「5・3 実行委」が合意

「5・3 憲法集会実行委員会」（文末の注を参照）は、共同で取り組む署名用紙の内容について協議をすすめてきましたが、「請願事項」を「憲法改悪に反対し、9 条をまもり、平和のために生かすことを求めます」とすることで一致し、それぞれの団体が印刷して活用することになりました。憲法会議も間もなく発送します。ホーム・ページにも掲載します（PDF 版）。

なお、署名のよびかけ、ポスター等のデザイン募集については、10 月 31 日に記者会見をおこなって発表することとしています。

《「5・3 憲法集会実行委員会」＝事務局団体は憲法会議、「憲法」を愛する

女性ネット、憲法を生かす会、市民憲法調査会、女性の憲法年連絡会、平和憲法 21 世紀の会、平和を実現するキリスト者ネット、許すな！憲法改悪・市民連絡会の 8 団体。それぞれの構成員として、政党は共産党、社民党、新社会党、労働組合関係では全労連、全労協、槇枝氏らの旧総評幹部、さらに広範な市民団体が参加しています。》

憲法会議はポスター作成

憲法会議は当面の運動を広げる宣伝物としてポスターを作製しています。タイトルは「憲法 9 条を守りましょう」、中心部に 9 条の条文を大きな文字で収録しています。また、Eメールを使って 9 条にたいする意見を寄せることをよびかけるものになっています。図

案が確定し、印刷工程に入りました。

担当常任幹事会では、このほか大量普及用のミニ・リーフ、講師活動にも使えるブックレットの作成を決め、作業を開始しています。

また、個人会員の募集のよびかけも開始することとし、近く開かれる自由法曹団の総会などで申込み書を配付することにしています。

各地で公布 57 周年行事

【石川】 「憲法公布 57 周年 11・3 市民フォーラム」(主催＝憲法会議、原水協、非核の会、県労連、核戦争を防止する医師の会)

◇ビデオ「イラク戦争の真実」

◇特別報告＝①パート労働者の実態と労働基本権、②高生活保護裁判の勝利と社会保障充実の運動、③国民の教育権と教育改革、④核兵器廃絶・核戦争防止と被爆者援護、⑤有事法制阻止闘争の課題と内灘闘争 50 周年

◇3日、14時 金沢市観光会館
参加費 500 円

【愛知】 『日本が戦争する日』をむかえるまえに 憲法公布 57 周年記念講演会」(主催＝愛知憲法会議)

◇記念講演「日朝関係の克服と東北アジアの平和—今こそ、平和憲法の出番」 姜尚中(東京大学社会情報研究所教授・政治学)

◇3日、13時30分 東別院ホール
参加費 500 円

【京都】 「憲法記念秋のつどい」(主催＝憲法会議、自由法曹団、憲法を守る婦人の会)

◇・講演「平和憲法の構想力」 山

憲法講演会の後援却下を撤回

宮城県高教組などで行う実行委員会は「ベアテ・シロタ・ゴードンさんの講演会」を企画し、9月、県に名義後援の申請をしたところ、担当の男女共同参画室から却下の回答。実態として特定の組合活動であること、さらに、「近年の我が国における憲法改正の動きに歯止めをかける狙いをもった催しであることが伺えるが、こうした国論を二分されるようなテーマについて、その一方を支援すると受け取られかねない形で関与することは行政の中立性の観点から好ましくない」というもの。

県高教組はただちに「申請却下の撤回を求める」要請書を提出し、憲法 99 条の憲法尊重擁護義務に反すると厳しく抗議しました。

これにたいし、県当局は10月1日、後援却下は一部職員の意見であったとして撤回して文書で謝罪、名義後援をおこなうことになりました。

内敏弘(龍谷大学教授・憲法学)

- ・韓国からの報告(自由法曹団)
- ・朗読 「ことのは」

◇1日 13時30分 ラボール京都
参加費 500 円

憲法会議H・Pの紹介

現在、憲法会議拡大常幹会議のアピールや自民党の「改憲要綱案」を掲載。

『月刊憲法運動』の目次と「憲法しんぶん速報版」は発行ごとに。署名用紙やポスターもPFD版で掲載します。

基礎データとして、日本国憲法(英文のもの)、憲法会議とは? 各地の憲法会議所在地など。